

各位

会社名
問合せ先
メール

ポノス株式会社
広報担当
pressrelease@ponos.co.jp

『PONOS RACING』 2025年シーズン参戦体制のお知らせ

ポノス株式会社(本社：京都府京都市、代表取締役：辻子依旦、以下「ポノス」)が運営するレーシングチーム「PONOS RACING」は、2025年シーズンを通して、2025 AUTOBACS SUPER GT GT300クラス(以下「SUPER GT」)を始めとする、下記5カテゴリーに参戦することを発表いたします。また今シーズンのSUPER GTでは、住友ゴム工業株式会社製ダンロップタイヤを使用することを決定いたしました。



《参戦レースカテゴリー》

- 1 SUPER GT GT300
- 2 FIA F4選手権
- 3 FORMULA REGIONAL JAPANESE CHAMPIONSHIP
- 4 GT World Challenge Asia Powered by AWS GT3 JAPAN CUP
- 5 INTERCONTINENTAL GT CHALLENGE 鈴鹿1000km

※各カテゴリーにおける参戦体制の詳細は以下の通り

【①SUPER GT】

● シリーズ情報



レース名 : 2025 SUPER GT (<https://supergt.net>)

2025年シーズンは国内6サーキット、海外1サーキットにおいて、全8戦で行われる予定。開幕戦は4月12日岡山国際サーキットで開催される

クラス : GT300

Round	開催日程	開催サーキット
Round 1	4/12～4/13	岡山国際サーキット(岡山県)
Round 2	5/3～5/4	富士スピードウェイ(静岡県)
Round 3	6/27～6/28	セパン・インターナショナル・サーキット(マレーシア)
Round 4	8/2～8/3	富士スピードウェイ(静岡県)
Round 5	8/23～8/24	鈴鹿サーキット(三重県)
Round 6	9/20～9/21	スポーツランドSUGO(宮城県)
Round 7	10/18～10/19	オートポリス(大分県)
Round 8	11/1～11/2	モビリティリゾートもてぎ(栃木県)

● チーム情報

- ・ 総監督 : 辻子 依旦那
- ・ ドライバー :

・ 監督 : 小河原 宏一



ケイ・コッツォリーノ



リル・ワドゥ

● 車両情報



車両名	:PONOS FERRARI 296
Car No.	:45
ベース車両	:FERRARI 296 GT3
車両重量	:1250kg以上
ホイールベース	:2,660mm
トランスミッション	:6速シーケンシャル +パドル
サスペンション形式	:ダブルウィッシュボーン +5ウェイ・アジャスタブルダンパー
ホイール	:ENKEI
エンジン型式名	:F163CE
エンジン仕様	:V型気筒ツインターボ
排気量	:2,992cc
タイヤ	:ダンロップタイヤ

※Car No.ゼッケンのデザインは2024年シーズン版を使用

【②FIA-F4選手権】

● シリーズ情報



レース名 : FIA-F4選手権 (<https://fiaf4.wordpress.com/>)
 2025年シーズンは、6大会14ラウンドにて行われる予定
 開幕戦は、5月3日「富士スピードウェイ」にて開催される
 クラス : チャンピオンクラス

Round	開催日程	開催サーキット
Round 1~3	5/3~5/4	富士スピードウェイ(静岡県)
Round 4~5	8/2~8/3	富士スピードウェイ(静岡県)
Round 6~7	8/23~8/24	鈴鹿サーキット(三重県)
Round 8~10	9/20~9/21	スポーツランドSUGO(宮城県)
Round 11~12	10/18~10/19	オートポリス(大分県)
Round 13~14	11/1~11/2	モビリティリゾートもてぎ(栃木県)

● チーム情報

- ・アドバイザー : 小河原 宏一
- ・エンジニア : 小暮 聡、山田 奉人
- ・ドライバー :



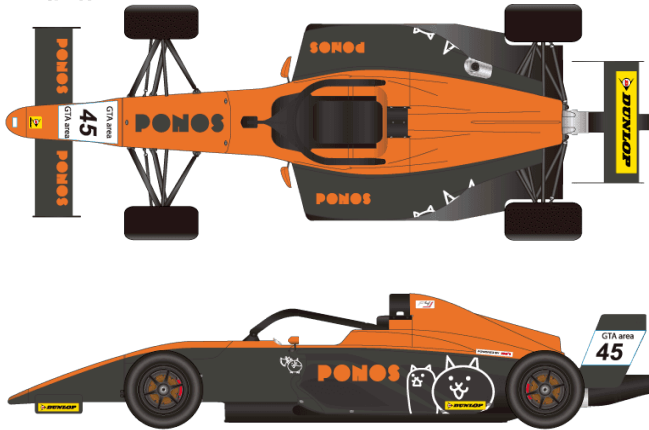
洞地 遼大



迫 隆眞

※2024年11月30日までを募集期間としていたフル参戦ドライバーオーディションを経て、上記2名を選定

● マシン情報



- 車両名 : PONOS RACING MCS4-24
- Car No. : 45、54
- ベース車両 : MCS4-24
- 車両重量 : 575kg
- ホイールベース : 2,820mm
- トランスミッション : 6速パドルシフト
- オープンデフ : オープンデフ
- サスペンション形式 : 前後ダブルウィッシュボーン
- エンジン型式名 : TMA43
- 排気量 : 1,987cc
- タイヤ : ダンロップタイヤ

【③FRJ】

● シリーズ情報



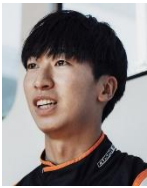
レース名 : **Formula Regional Japanese Championship** (<https://fri.jp/>)
 2025年シーズンは、6大会・15ラウンドにて行われる予定
 開幕戦は、5月24日「岡山国際サーキット」にて開催される

Round	開催日程	開催サーキット
Round 1~3	5/24~5/25	岡山国際サーキット(岡山県)
Round 4~5	6/28~6/29	富士スピードウェイ(静岡県)
Round 6~7	7/12~7/13	鈴鹿サーキット(三重県)
Round 8~10	8/30~8/31	スポーツランドSUGO(宮城県)
Round 11~12	9/26~9/27	富士スピードウェイ(静岡県)
Round 13~15	11/22~11/23	鈴鹿サーキット(三重県)

● チーム情報

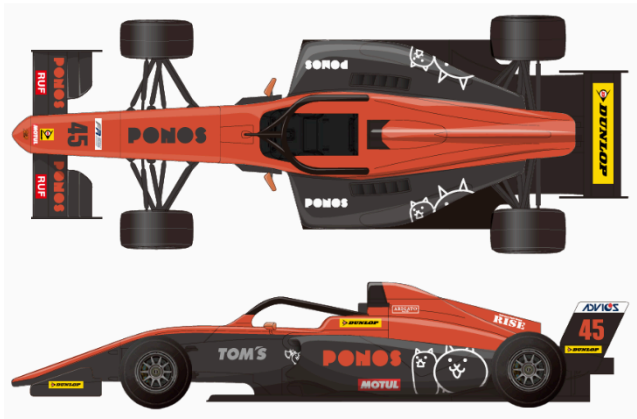
- ・アドバイザー：株式会社トムス
- ・ドライバー：

・ エンジニア：株式会社トムス



大宮 賢人

● マシン情報



車両名 : PONS RACING F111/3
 Car No. : 45
 ベース車両 : DOME F111-3
 車両重量 : 685kg
 ホイールベース : 2,950mm
 トランスミッション : 6速パドルシフト、
 LSDデフ
 サスペンション形式 : 前後：プッシュロッド、
 ツインダンパー、スプリング
 エンジン型式名 : ATM-AR-F3R
 排気量 : 1,742cc
 タイヤ : ダンロップタイヤ

【④GTWC Asia/⑤鈴鹿1000km】

● シリーズ情報



レース名 : 2025 Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS GT3 JAPAN CUP
(<https://www.gt-world-challenge-asia.com/>)

2025年シーズンは、4大会8ラウンドで行われる予定
初戦は、6月13日「スポーツランドSUGO」にて開催される

クラス : GT3 Pro-am



レース名 : INTERCONTINENTAL GT CHALLENGE鈴鹿1000km
(<https://www.intercontinentalgtchallenge.com/>)

鈴鹿1,000kmは1966年に初開催をされた歴史あるレース。コロナ禍の影響で中止となっていたが、本年は満を持して9/14にGTWCとの併催で再開される

Round	開催日程	開催サーキット
Round 1~2	6/13~6/14	スポーツランドSUGO (宮城県)
Round 3~4	7/11~7/13	富士スピードウェイ (静岡県)
Round 5~6	8/29~8/31	岡山国際サーキット (岡山県)
Round 7~8	9/12~14	鈴鹿サーキット (三重県) ※GTWC Asiaと鈴鹿1000km併催

● ドライバー情報



辻子 依旦



ケイ・コツツ
リーノ



山崎 裕介
※鈴鹿1000kmのみ参戦

● マシン情報



ベース車両	FERRARI 296 GT3
車両重量	1250kg以上
ホイールベース	2,660mm
トランスミッション	6速シーケンシャル +パドル
サスペンション形式	ダブルウィッシュボーン +5ウェイ・アジャスタ ブルダンパー
エンジン型式名	F163CE
エンジン仕様	V型気筒ツインターボ
排気量	2,992cc
タイヤ	ピレリ

【ポノスについて】

ポノスは、1990年の創業以来一貫してゲームを通してエンターテインメントという文化の発展に貢献してまいりました。【求められるモノは創らない、それ以上を創り出す。】を掲げ、求められるモノの中に、自分たちしか創れない価値をプラスしていくことを私たちは大切にしています。現在は、スマートデバイス向けのオリジナルゲーム開発を核に事業を展開し、代表タイトル

『にゃんこ大戦争』は、累計1億DL (2025年2月現在) を超え、多くのお客様に楽しんでいただいております。

以上